

特別セッション

津波による被害と教訓	藤間 功	1-4
海岸行政における津波対策について	須野原豊・田所篤博・山田哲也	5-10
土佐の津波対策「サイン／ノコサイン」	酒井浩一	11-14
環太平洋での津波対策の過去と現状－我が国の防災対策への教訓－	今村文彦	15-20
津波災害の予測技術の現状と将来	高橋智幸	21-26
地震津波による臨海部の浸水危険度Web表示システムの開発	安田誠宏・平石哲也・永瀬恭一・組田良則	27-32
沖縄県における環境と利用を考慮した海岸再整備の意義と可能性	古波蔵 健	33-38
沖縄における海洋性レクリエーションの現状と展望	柳生徹夫	39-44
沿岸域におけるエコツーリズムの可能性と課題	小濱 哲	45-50
海洋性レクリエーションと観光政策	坂田和俊	51-56

設計ツールとしての新しい数値解析の応用～波浪推算から耐波設計まで～	水谷法美・森屋陽一・大塚夏彦	57-60
特別セッション「油流出事故の環境影響および対策」のまとめ	敷田麻実・加藤史訓	61-64
海上埋立を支える要素技術と環境保全技術－構造物周辺における藻場形成に	木村克俊・伊藤一教・小島治幸	65-68
特別セッション「自然共生型事業－社会的合意形成に向けて－」のまとめ	古川恵太・清水隆夫	69-72

ケーソンのフーチングに作用する抑圧力および揚圧力の検討	江崎慶治・高山知司・金 泰民・荒居祐基	73-78
ケーソン防波堤の変形量評価における個別要素法の適用研究	興野俊也・本田 中・安田勝則・中瀬三倉寛明・蟹江俊仁・三上 隆・佐藤太裕	79-84
海中固定構造物に作用する波力と断面形状の関係に関する一考察	三倉寛明・蟹江俊仁・三上 隆・佐藤太裕	85-88
EFFECT OF CAISSON TILTING ON SLIDING DISTANCE OF A CAISSON	Tae-Min KIM,	89-94
確率的低気圧モデルを用いた越波量の確率評価	加藤史訓・柴木秀之・鈴山勝之	95-100
護岸の保有性能評価に関する研究	長尾 毅・藤村公宜・森屋陽一	101-106
波返し付き傾斜護岸の越波流量特性に関する実験的研究	宮島正情・小椋 進・大橋幸彦・森川高德・奥田純生	107-112
越波量に基づく傾斜護岸の許容沈下量算定手法	関本恒浩・森屋陽一・長尾 毅	113-118
高架橋波浪対策護岸における越波および水塊打上げ高の確率分布特性に関する	泉官尊司・中野秀紀・石橋邦彦	119-124
既存港湾施設の耐震性向上に関する実験的研究	菅野高弘・及川 研	125-130
矢板式係船岸の耐震性に関する実験および解析	塩崎禎郎・菅野高弘・小濱英司	131-136
港湾構造物のレベル1入力地震動～関東地方～	長尾 毅・山田雅行・野津 厚	137-142
重力式岸壁裏込め石の地震変形特性に関する現地調査	千葉 仁・中内 勲・中野克彦・松本浩史・先川光弘・大塚夏彦	143-148
羽田空港における地震動増幅特性と表層地盤S波速度構造の関係	長尾 毅・紺野克昭	149-154
摩擦増大マットを用いたケーソン式防波堤の耐震性能に関する研究	尾崎竜三・長尾 毅	155-160
既往地震時の行動シナリオから検討する災害時の港湾物流ネットワークの影響低減方策	岡本 修・小田勝也・上田倫大	161-166
津波水門の提案	田村 保・日根野聰弥・西村敬一・館憲司	167-172
波浪計ネットワークによる沖合津波観測システムの構築と運用	永井紀彦・小川英明・額田恭史・久高将信	173-178
立体防災地図を用いた沿岸防災教育の試行	小野 悟・中野 晋・太田昭信・天羽誠二・尾崎徳彦・松下恭司	179-184
渥美半島太平洋岸の海岸利用の実態と津波防災に関する調査研究	青木伸一・満園優介・有田 守	185-190
消波ブロック被覆堤の滑動量に基づくレベル1信頼性設計法	吉岡 健・長尾 毅・森屋陽一	191-196
ケーソン式防波堤の外的安定に関する安全性指標と感度係数の関係	吉岡 健・長尾 毅	197-202
セル式岸壁の最適断面設定方法に関する研究	長尾 毅・北村卓也	203-208
防舷材反力の確率分布に関する研究	長尾 毅・佐貫哲朗・尾崎竜三	209-214
鉛直平板のスリットで観察される定常流とその流向特性について	折橋恒春・恩地正憲・角野昇八	215-220
北海道日本海沿岸の漁港における長周期波浪の影響について	伊東公人・本間 隆・松田齊久・湯口雄司・戀塚 貴・三船修司	221-226
渦流制御を利用する海水交換促進型防波堤の平面波浪場における効果について	大村智弘・中村孝幸・大井邦昭・高橋通夫	227-232
空港制限表面直下における新形式防波堤の開発	浦辺信一・吉平健治・白石秀幸・梅木康之・油谷進介・手皮章夫	233-238
複雑な海底地形に設置された長大防波堤の波力平滑化特性	福山貴子・秋山真吾・池谷 毅	239-244
海岸保全工としての人工養浜の特性評価の試み－アメリカ合衆国における養浜事例からの考察－	堀田新太郎・久保田進・針貝聰一	245-250
旧沿岸域要塞における景観・空間の価値評価に関する研究	岡田昌彰	251-256
石川県沿岸域における漂着・散乱ゴミの分析	布本 博・濱本奈美・吉田 茂・矢内橋中秀典・田中賢治・島田広昭・西洋博志・中村美香・井上雅夫	257-262
人工磯の利用実態とその評価に関する現地調査	橋中秀典・田中賢治・島田広昭・西洋博志・中村美香・井上雅夫	263-268
湘南・鶴沼海岸の漁業体験型地曳き網について	柵瀬信夫・葉山一郎	269-274
沖縄における港湾を活用した自然体験学習・エコツアーの可能性について	石原正豊・大田 操・大岡秀哉・赤倉康寛	275-280
人々の海岸の原風景を海岸整備に活用するための手法について	辻本剛三・柿木哲哉・角野昇八	281-286
スペイン地中海沿岸のマリーナ施設と利用状況－ジブラルタルからサンアントニオ岬まで－	奥蘭英明	287-292
四国東部のサンゴ生息海域における環境改善方針についての検討	中野 晋・安芸浩資・内田紘臣・御前洋・川口 始・小笠義照	293-298

大森ふるさとの浜辺整備事業—事業実施と合意形成のプロセス—	里見 勇・藤澤康文・五十嵐美穂	299-304
都市漁村交流推進に資する組織形成に関する考察	関いずみ・林 浩志・押合美由紀	305-310
都市漁村交流活動の実態と振興のための課題について	押谷美由紀・関いずみ・林 浩志・西崎孝之	311-316
エアレーション促進機能を併せ持つ反射波低減工の開発	中村孝幸・佐藤茂樹・小林明夫・小野塚孝・久保田二郎	317-322
沖洲海岸におけるルイスハンミョウ幼虫の生息物理条件調査	中村聡志・中川康之・桑江朝比呂	323-328
人工リーフを利用した藻場造成技術について	安藤 亘・岡野崇裕・佐貫 宏・小野浩二・伊藤 陽・石田和敬	329-334
海陸風を含む模擬気象場におけるパフ・ブルームモデルを用いた大気汚染物質リスク評価モデルの検証	玉井昌宏・有光 剛	335-340
現地観測に基づく春季の谷津干潟におけるアオサの流入特性	矢内栄二・早見友基・五明美智男・村上和仁・瀧 和夫・石井裕一	341-346
汽水及び内湾域における生態系の健全性評価モデルの開発	桑原久美・齋藤 肇・秋田雄大	347-352
海水交換型防波堤の現地導水量計測	本田秀樹・塩崎禎郎・堀内 博・森本悟司	353-358
温度差エネルギーを利用した水素吸蔵合金アクチュエータ活用型海水交換装置の開発	長谷一夫・瀧美洋一・井元忠博・先川光弘・松村一弘・吉田静男	359-364
東京湾フェリーによる流況・水質・気象の自動計測手法の開発	鈴木高二朗・加藤英夫・下司弘之・亀山 豊	365-370
兵庫県丸山漁港自然調和型防波堤の生物相の変化	川嶋 憲・中村秀一・綿貫 啓・廣瀬紀一・伴萱昭夫・山本慎一	371-376
水産系副産物(貝殻)の裏込材への有効利用に関する基礎的研究—ホタテ貝殻を混合した砂の内部摩擦角—	坪田幸雄・佐伯公康	377-382
泥質干潟における干潟走行機による耕耘(こううん)の栄養塩類溶出効果に関する実験的研究	沼野祐二・中泉昌光・瀬戸口喜祥・吉村直孝	383-388
幼生の大量運搬によるサンゴ礁回復技術の開発(その2)	綿貫 啓・青田 徹・柴田早苗・谷口洋基・大森 信	389-394
半閉鎖性水域の海水交換に与える養殖施設の影響	蒔田俊輔・佐伯 浩	395-400
人工海浜の護岸周辺におけるヤドカリ生息条件	中島明日香・堀田健治・宇多高明・熊田貴之・古池 鋼	401-406
人工海浜における海岸ゴミの実態調査	矢内栄二・米田規幸・矢島秀二・本田徳裕	407-412
三河湾における干潟・浅場造成を事例としたペイメントカードCVMの実施と必要サンプル数の推定	鈴木 武・山口良永・赤石正虞・河合尚男	413-418
人工干潟造成工事にともなう干潟環境の変遷について	岡村知思・中瀬浩太・佐藤正昭・小寺一宗	419-424
沿岸域の自然環境評価手法に関する研究	原 喜則・小島治幸・入江 功・山城	425-430
熱帯性藻場生育条件の把握の試み	川上泰司・小早川弘・溝口忠弘・三島京子・小島大典	431-436
沖縄におけるサンゴ・マングローブ等の自然環境に配慮した漁港構造物について	中泉昌光・我原弘昭・田村圭一・神里 守・池田篤志・宮里精有	437-442
二次元有効応力解析法の解析精度向上に関する検討	小堤 治・塩崎禎郎・井康二・井合進・森 玄	443-448
繰り返し载荷を受けるパイプライン周辺地盤の間隙水圧応答について	高谷富也・小史史枝	449-454
浮遊渚の消波特性と送水特性について	田中博通・長津安洋・真鍋安弘	455-460
地域意見を反映した海岸保全計画の策定	田中 浩充・永澤 豪・石河雅典・熊谷健蔵・嶋田 宏・田中茂信	461-466
深浅測量データ解析による平面漂砂量分布の簡易推定法	香取完和	467-472
のり先が波に晒されて危険となった緩傾斜護岸の改善策	宇多高明・野志保仁・熊田貴之	473-478
人工養浜に伴う海岸生物環境の変化とその問題点に関する調査研究	堀田新太郎・カール ノードストロー	479-484
石狩湾大水深域における冬の流動・漂砂機構に関する現地観測	本間大輔・窪内 篤・先川光弘・鈴木晃浩・山下俊彦	485-490
捨石式傾斜堤からの越波・透過漂砂量を考慮した港内堆砂予測手法について	板井雅之・伊藤 裕・小林正典・池野正明・清水隆夫・榊山 勉	491-496
石狩湾新港周辺の海岸断面地形変化の再考察	戸巻昭三・竹沢三雄	497-502
構造物周辺における汀線変化を考慮した3次元海浜変形予測に関する研究	口石孝幸・黒岩正光・加藤憲一・松原雄平・野田英明	503-508
波による海浜地形変化と透過性斜面内の流れ場に関する研究	馬 賢鎬・水谷法美・江口 周・許 東	509-514
短期および長期における3次元海浜変形予測に関する一考察	黒岩正光・口石孝幸・山田哲史・加藤憲一・松原雄平・野田英明	515-520
保安林造成が海岸侵食に及ぼす影響—千葉県九十九里海岸の例—	木村久絵・星上幸良・小林昭男・宇多高明・三浦正寛・野志保仁	521-526
相模川河口砂州と河口テラスの変形機構	宇多高明・佐藤 勝・清田雄司・渡辺宗介・芹沢真澄・古池 鋼	527-532
DRIMを用いた3次元的漂砂制御に関する研究—DRIMの応用配置法—	山口 洋・小野信幸・入江 功・村瀬芳満・渡部耕平	533-538
侵食域の前浜上における砂鉄層形成のメカニズム	宇多高明・熊田貴之・芹沢真澄・星上幸良・三波俊郎・小林昭男	539-544
三浦半島西岸に位置する秋谷海岸の侵食機構	宇多高明・三浦正寛・芹沢真澄・三波俊郎・熊田貴之	545-550
検見川浜に見る緩傾斜護岸の建設による砂浜の喪失	宇多高明・小林昭男・酒井和也・熊田貴之・柴崎 誠・芹沢真澄	551-556

バリ島西部ベンガンベンガン漁港の建設とそれに起因する下手海岸の侵食	宇多高明・大須賀豊・大中 晋・芹沢真澄・古池 鋼	557-562
南太平洋島嶼国における海岸侵食と対策の課題	PauloVanualailai・三村信男	563-568
大型船舶航行による沈埋函影響について	浦辺信一・轟 正彦・前幸地紀和・白石 悟・小堀共生・中屋行雄	569-574
那覇港航行安全の検討	浦辺信一・轟 正彦・吉平健治・後藤嘉雄	575-580
波之上橋における塩害対策工について	浦辺信一・轟 正彦・前幸地紀和	581-586
安全・安心な水産物供給にむけた先導的な環境・衛生管理型漁港整備(標津漁港の事例)	中泉昌光・大島肇・岡 貞行・谷 伸二・鎌田昌弘・若林隆司	587-592
水質改善とバイオマス利用を目的とした波浪ポンプによる植物プランクトン捕捉法の開発研究	小田一紀・影地良昭・梶原美里	593-598
海域水質環境の全国的相対比較	山城 賢・入江 功・山口義幸・長山	599-604
巻上げに伴う再浮遊泥による栄養塩変動過程のモデル化に関する研究	永尾謙太郎・日比野忠史・村上和	605-610
海水ウラン採取用のモール状捕集材の作製と評価	瀬古典明・玉田正男・笠井 昇・吉井文男・清水隆夫	611-616
モール状捕集材を用いた海水ウラン捕集の実規模システムの検討	清水隆夫・玉田正男	617-622
消波付親水性施設における警報システムの開発	山本泰司・本間大輔・井元忠博・八柳 敦・加藤康徳・徳野孔人	623-628
自由落下式底質強度計による堆積物分布の簡易測定法の検討	中川康之・渡邊和重・谷川晴一・黒田祐一	629-634
GPSブイアレーによる波浪情報観測システム	柳 潤子・河口信義・石田廣史・出口一郎	635-640
陸棚斜面が潮流におよぼす影響に関する研究	北村康司・仲座栄三・津嘉山正光・玉城幸治・S.M.B.Rahaman	641-646
CHARACTERISTICS OF TIDAL CURRENTS IN THE EAST SEA OF ISHIGAKI ISLAND, SOUTHWEST JAPAN	S.M.B.RAHAMAN・Eizo NAKAZA・Seikoh TSUKAYAMA・Yasushi KITAMURA	647-652
越波実験における風洞水槽内風速の現地風速への換算	山城 賢・吉田明徳・橋本裕樹・久留鳥暢之・入江 功	653-658
人工リーフ周辺の底面流速の数値計算	小山内和幸・南 将人	659-664
粒子法による波の遡上高の数値計算	仲座栄三・津嘉山正光・牧野敏明・比嘉真由美・渡久地豊	665-670
台風来襲時における高潮即時予測の精度と課題	富田孝史・河合弘泰	671-676
周防灘沿岸域における海面上昇による浸水ポテンシャルの推算	土持 章・小島治幸	677-682
捨石潜堤の変形と水理機能変化に関する研究	荒木進歩・新島 宏・麓 博史・三好宏和・出口一郎	683-688
BEM-VOF結合解析法の構造物近傍波動場への適用	鄺 曙光・山城 賢・吉田明徳・井ノ口洋平・入江 功	689-694
垂下版式低反射工の潮位による反射波低減効果の変動特性とその対策法について	中村孝幸・佐伯信哉・中山哲巖・大村智宏	695-700
三重壁式カーテン防波堤の効果に及ぼす入射角と内部隔壁の影響について	中村孝幸・中山哲巖・久保田二郎	701-706
急勾配地形における遊水部付き消波工を有する堤体の越波・波圧特性について	大村智宏・白土和幸	707-712
マウンド上に設置されたフレア型護岸の水理特性に関する実験と数値解析	勝田貴志・片岡保人・埴 洋二・濱崎義弘・竹鼻直人・村上啓介	713-718
複列配置の低天型人工リーフに関する透過特性	井田康夫・櫻本明子	719-724
透過式両面スリット構造式ケーソンの水理特性	早川 篤・加藤幸輝・湯口雄司・伊東公人・戀塚 貴	725-730
スリットを有する多重鉛直平板構造物の周辺波動場解析	折橋恒春・山野貴司・岡崎拓人・角野昇八	731-736
上ヒンジ式カーテンウォールに関する実験的研究	河内友一・高田英明・大村 剛	737-742
消波用スクリーンを有する栈橋に作用する揚圧力に関する実験的研究	大中 晋・古賀省二郎・志村豊彦・五明美智男	743-748
消波機能と魚礁機能を有する新型被覆ブロックの安定性に関する研究	谷野賢二・窪内 篤・井元忠博・石川浩希・柳沼利信・時川和夫	749-754
施工中の捨石マウンドの耐波安定性	藤原隆一・大島弘之・榎 正浩・松村章子	755-760
膜式カーテンウォールに作用する波力に関する実験的研究	大島香織・鶴飼克臣・森屋陽一・泉雄士・松蔭茂男	761-766
超急傾斜海岸上の防波堤に作用する波圧に関する実験的研究とその対策工の検討	林 浩志・中泉昌光・中山哲巖・玉城達也・小林 学・滑川 順	767-772
傾斜堤の維持管理における消波ブロックの変形と作用波力の関係について	柴崎尚史・興野俊也・安田勝則・藤井直樹	773-778
平行等深線海岸における航走波の変形	谷本勝利・赤川嘉幸・茂木勇佑・Dam Khanh TOAN	779-784
不規則波による沿岸流速に及ぼす碎波モデル選択の影響	合田良実	785-790
不規則波実験に必要なとされる造波のための構成波数に関する考察	大野賢一・松見吉晴・児玉広子・木村 晃	791-796
副振動に及ぼす波向きの影響	吉岡 洋・古倉嵩志・高山知司・芹澤重厚	797-802
放水路中の越波伝達波について	東江隆夫・伊藤一教・灘岡和夫	803-808
管理型廃棄物埋立護岸遮水シートの敷設面不陸に対する変形追従性	狩野真吾・小田勝也・吉田 誠・三藤正明	809-814

海面処分場に適用可能な漏水検知システム(その5)	羽田 晃・五月女洋・小久保裕・柳橋寛一・山崎宣悦・後藤知英	815-820
変形追従性遮水材料を用いた遮水壁構造に関する実海域実証実験	上野一彦・山田耕一・伊野 同・渡部要一	821-826
管理型廃棄物埋立護岸に適用する根入れ式鋼板セルの遮水性能	栗尾健司・御手洗義夫・山村和弘・高橋 充・北村卓也・別所友宏	827-832
BASIC RESEARCH ON COMPARISON OF WEVE GROWTH BETWEEN THE PACIFIC OCEAN AND THE SEA OF JAPAN DUE TO ATMOSPHERIC DEPRESSIONS FROM THE VIEWPOINT OF SHIP OPERATION	Kenji SASA・Shinji MIZUI・Toshihiko NAGAI”	833-838
局地気象モデルと第三世代波浪推算法による瀬戸内海を対象とした海象情報数値データベースの構築	橋本典明・松本英雄・川口浩二・松藤絵理子・松浦邦明	839-844
東京湾におけるWAMの波浪推算特性に関する検討	橋本典明・川口浩二・池上正春・鈴山勝之	845-850
ブシネスクモデルに適した碎波減衰モデル導入のための一考察	平山克也・平石哲也	851-856
碎波帯内における戻り流れの鉛直分布の理論的表示法	平山秀夫・本田尚正	857-862
碎波帯内における水面過度の推定法に関する一考察	本田尚正・平山秀夫	863-868
密度成層領域に入射する表面波の非線形数値計算	柿沼太郎	869-874
碎波に伴い波表面に形成される微小な凹凸の移動と渦構造に関する研究	鷺見浩一・兼藤 剛	875-880
現地試験による流況制御ブロックの湧昇流発生効果の検証	矢野真一郎・齋田倫範・大原正寛・石村忠昭・西ノ首英之・小松利光	881-886
藻場造成用鉄鋼スラグブロックへの海藻着生	宮田康人・沼田哲始・高木正人・高橋達人・小山田久美・小田俊司	887-892
水産系副産物(貝殻)の土木資材としての利用にむけた環境影響の検討	清田 健・奥西 武・佐藤 準・佐藤朱美・桜井 博・足立久美子	893-898
貝殻利用による港内の底質悪化防止技術の開発	奥西 武・清田 健・桜庭蔭蔵・岩淵雅輝・佐藤朱美・足立久美子	899-904
気液スラグ流の発生メカニズムと流動周期特性について	幕内真一朗・山田泰正・小川 元・落合 実・北澤賢次・遠藤茂勝	905-910
スパイ型浮体による洋上風車の動揺特性改善に関する研究	鈴木英之・橋本崇史・開田欣治	911-916
密閉グラブ波深で発生する濁りの現地実験	松田信彦・五明美智男・松原雄平・檜谷 治・黒岩正光	917-922
外洋波浪進入海域における沈埋函の沈設	浦辺信一・高良哲治・伊是名興治・羽田 宏・小崎正弘・新明克洋	923-928
沈埋函沈設工事における簡易的周期予測の試み	浦辺信一・吉平健治・後藤嘉雄・森屋陽一・大島香織・羽田 宏	929-934
人工湧昇流マウンド造成のためのブロック投入管理	大野嘉典・五明美智男・浅沼丈夫・川口 毅・平田賢治	935-940
境港・江島大橋の整備における工程短縮の取り組みについて	松本英雄・大村武史・仙崎達治	941-946
夏季石狩湾海域における流動・水温変動特性	山下俊彦・隅江純也・苫田英雄・足立久美子	947-952
2001年石狩川夏期大洪水時における流出物質特性と海域水質変動	山下俊彦・梅林 司・奥西 武・山崎	953-958
流水発生装置による閉鎖性海域の水質浄化について	金山 進・春谷芳明・城野清治・佐々木淳・廣海十郎・岡田知也	959-964
高炉スラグと人工ゼオライトを原料とした窒素、リン同時吸着可能な多孔質担体を用いた覆砂機能に関する研究	上月康則・河野悠大・大森稔寛・竹田将人・村上仁士	965-970
離れ島状に形成されたアマモ場の消長と波浪環境	森口朗彦・高木儀昌・寺脇利信	971-976
水理模型実験による尼崎港の海水交換促進技術について	山崎宗広・上嶋英機・村上和男	977-982
世代追跡型ホタテガイ個体成長モデルを組み込んだ浮遊-底生系連結生態モデルの開発ーサロマ湖の漁場環境及び養殖許容量評価に関する新たな試みー	佐藤達明・今津雄吾・佐川拓也・風間隆宏・小形 孝・岡 貞行	983-988
関西国際空港2期空港島における早期被覆をめざした緑化工法について	北澤壯介・天羽淳寛・佐野一三・高木梯二・柴田昌三	989-994
人工的な泥質干潟の創出技術に関する基礎的研究	玉上和範・五明美智男・杉浦 琴	995-1000
藻場移植における台風対策について	浦辺信一・安次嶺正春・川上泰司・溝口忠弘・笠原 勉・三島京子	1001-1006
藻場造成機能を付加した沿岸構造物の藻場創出効果について	佐藤朱美・足立久美子・大澤義之・岡元節雄	1007-1012
沖縄県中城湾に位置する泡瀬干潟におけるサンゴ洲島の形成・変形特性	宇多高明・菊池昭男・三波俊郎・芹沢真澄・古池 鋼	1013-1018
過栄養化した閉鎖性水域に造成した干潟に作用する物理的攪乱の影響評価	石垣 衛・中村由行・上月康則・上嶋英機	1019-1024
新潟西海岸における面的な防護による環境変化と付着生物および底生動物の関係について	池上正春・渡邊正一・先岡良宏・岩村俊平	1025-1030
3次元流動モデルによる八代海の潮流特性の解析	村上啓介・上久保祐志・古松琢美・上原 功	1031-1036
自然調和型漁港における水産動植物の生息環境の創造に関する長期モニタリングとその評価	中泉昌光・川合信也・三浦 浩・佐々木政博・野呂隆行	1037-1042
水産系副産物(貝殻)の覆砂代替材としての有効活用に関する実験的研究	泉田典彦・中泉昌光・三上信雄・米山正樹・若松純子・菊池 有	1043-1048
能取湖に形成される貧酸素水塊がホタテガイに及ぼす影響	瀬戸雅文・金子和恵・新居久也	1049-1054
河口干潟における底質変動要因の検討	中野 晋・宇野宏司・古川忠司・和田高宏	1055-1060
岸壁付帯式テラス型海岸構造物によるムラサキガイ由来の汚濁負荷削減効果	三好順也・上月康則・森 正次・亀田大悟・矢間北斗・倉田健吾・村上仁	1061-1066
横浜・野島海岸における積算平均流速の簡易計測と二枚貝類の分布	越川義功・田中昌宏・柵瀬信夫	1067-1072

浜名湖における潮汐特性の経年変化に関する研究	有田 守・青木伸一	1073-1078
人工基質を利用したフノリ増殖礁の開発	岡 貞行・笹 正雄・吉田 徹・下倉政志・黄金崎清人・鳴海日出人	1079-1084
衛星データを利用したメコンデルタの地形特性の判読	三波俊郎・宇多高明・遠藤秀文・芹沢真澄・古池 鋼	1085-1090
圧電振動子による飛砂粒子数の計測	保坂幸一・鶴飼正志・久保田進・小栗保二	1091-1096
沿岸環境監視における衛星データの活用戦術の提案	東 俊孝・大林成行・齋藤喜代子・大地正高	1097-1102
日本海沿岸での飛来塩分の実地観測とその対策法の評価	山田文則・細山田得三	1103-1108
港湾構造物の魚礁材リサイクル利用について	末永正次・山本 悟・笹田 正・森山崇来・柴田剛志	1109-1114
養殖ヒラメを事例とした携帯電話によるトレーサビリティシステムの開発	岡 貞行・清野克徳・黄金崎清人・若林隆司・三上貞芳・長野 章	1115-1120
管理型廃棄物埋立護岸の速水性能に関する現地調査	熊谷隆宏・西畑 剛・徳永和幸・守谷公一・金子清美・山田晃章	1121-1126
環境峻深工法の汚濁発生調査事例と水質モニタリング手法の提案	佐藤昌宏・車田佳範・守屋典昭・上原大摩・滝上英孝・酒井伸一	1127-1132
コンテナヤードを走行するトレーラーの燃料消費量推計モデルの構築	村野昭人・鈴木 武	1133-1138
水産関係試験研究機関の集積による産学官連携効果について（新長崎漁港におけるDEMATEL法分析事例）	岡 貞行・古屋温美・田添 伸・長野章	1139-1144
漁業生産流通方式と漁港の分散・集約整備について	古屋温美・岡 貞行・芝井 穰・長野	1145-1150
マングローブを利用した自然共生型漁港整備（ジャカルタ漁港の事例）	岡 貞行・折下定夫・長野 章	1151-1156
有明海河川内漁港における没深土（軟弱土砂）の漁場造成等への有効利用に関する研究	沼野祐二・中泉昌光・瀬戸口喜祥	1157-1162
天然幼稚魚や放流魚の滞留、生育場を創出する漁港施設の開発	中泉昌光・川合信也・押谷美由紀・萱野泰久・古村振一・小畑泰弘	1163-1168
掘込み式漁港における掘削土砂を活用した防風壁の効果に関する風・飛塩観測調査	我原弘昭・中泉昌光・坂井隆行・小原正寛・山里 勲・玉城達也	1169-1174
護岸の設計手法に対する一研究	加藤恵子	1175-1180
長崎県対馬東海域人工海底山脈築造に伴うADCP観測流向・流速結果及び流動特性に関する考察	山本省吾・熊谷隆宏	1181-1186
富士海岸における養浜砂の波による沖方向の移動実験－養浜砂の埋没－	伊藤政博・大江謹司・小島和也・山下隆男	1187-1192
気球とデジタルビデオカメラを用いた浅海域の拡散係数の推定	重松孝昌・小池敏也・矢持 進	1193-1198
「数値波動水路」を用いた風力発電塔に作用する波力の評価	関山直樹・新井信一・長尾昌朋・上岡充男	1199-1204
浮体式風力発電施設の係留のための平板型アンカーに関する貫入模型実験とその解析	関田欣治・吉成岳彦・鈴木英之・大川 豊	1205-1210
風を受ける洋上風力発電施設の耐震性及び防振対策に関する模型実験とその解析	関田欣治・吉成岳彦・山下 篤・林伸幸・矢後清和	1211-1216
代替燃料創出を目指した浮体式風力発電施設に関する基礎的研究	大川 豊・矢後清和・太田 真・山田義則・高野 宰・関田欣治	1217-1222
海水移動によるコンクリート製海洋構造物の磨耗量の推定法と磨耗対策	竹内貴弘・中澤直樹・三上 陸・渡部靖憲・佐伯 浩	1223-1228
ウォータージェットの活用による氷の除去に関する実験的研究	高橋善一・宇佐美宣拓・柴田俊夫・近藤浩文・石川 亮・佐伯 浩	1229-1234
海洋構造物に作用する局部氷圧力の分布形状	竹内貴弘・赤川 敏・中澤直樹・木岡信治・佐伯 浩	1235-1240
Ice Scour Eventにともなう地盤内の変形・発生応力に関する基礎的研究	木岡信治・石川 亮・窪内 幕・佐伯	1241-1246
真空吸引式油回収装置の研究	藤田 勇・吉江宗生・佐藤栄治・水谷雅裕・佐野正佳・不動雅之	1247-1252
円形水路による流出油・海水分離システムの開発	近藤浩文・石川 亮・米田克幸・大塚夏彦・佐伯 浩	1253-1258
流出油対策のための重油エマルジョンの超音波洗浄実験	佐藤栄治・吉江宗生・藤田 勇	1259-1264
大型矩形浮体の長周期動揺について	木村 晃・藤井秀和	1265-1270
EXPERIMENTAL STUDY ON INTERACTION BETWEEN WAVES AND SUBMERGED FLOATING BREAKWATER SUPPORTED BY PERFORATED	Norimi Mizutani・Md. Ataur Rahmanand・Hiroyuki Shimabukuro	1271-1276
完全没水係留浮体の結合共振特性について	佐藤太裕・蟹江俊仁・三上 隆・小室達明	1277-1282
係留索の周期的変動張力による水中係留浮体の動的不安定性	佐藤太裕・小室達明・蟹江俊仁・三上 隆	1283-1286
高い消波性能を有する浮防波堤の開発と平面波浪場における効果	中村孝幸・中山哲願・大村智宏・浅井威人・武村尚徳	1287-1292
浮力利用型人工地盤の鉛直地震動作用時における安全性に関する検討	池末俊一・石井元悦・熊本直樹・日下理・大輝 聡・上田 茂	1293-1298
係留船舶の長周期動揺低減システムの水理模型実験による検証	米山治男・白石 悟・佐藤平和	1299-1304
三次元PTVを用いた係留漁船の動揺の現地観測	佐藤典之・渡部靖憲・秀島賢保・近藤浩文・佐伯 浩	1305-1310
漁船の荷役における許容動揺量と許容波浪条件について	佐藤典之・清野克徳・佐伯 浩	1311-1316
大型浮体を構成する浮体要素間の微小間隙内における流体共振特性とその発生条件	斎藤武久・瀬戸 徹・Guoping MIAO・石田 啓	1317-1322